

西知多地域循環型社会形成推進地域計画 (第二次)

令和 2 年 11 月 27 日

令和 3 年 12 月 21 日 (第 1 回変更)

令和 4 年 3 月 23 日 (第 2 回変更)

東海市 知多市

西知多医療厚生組合

目 次

1	地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	1
(1)	対象地域	1
(2)	計画期間	1
(3)	基本的な方向	1
(4)	ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況	2
2	循環型社会形成推進のための現状と目標	3
(1)	ごみ処理の現状	3
(2)	生活排水処理の現状	4
(3)	ごみ処理の目標	6
(4)	生活排水処理の目標	8
3	施策の内容	9
(1)	発生抑制、再使用の推進	9
(2)	処理体制	10
(3)	処理施設等の整備	11
(4)	その他の施策	12
4	計画のフォローアップと事後評価	13
(1)	計画のフォローアップ	13
(2)	事後評価及び計画の見直し	13

(本計画中の各数値については、端数処理の関係により、合計が合わない場合があります。)

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市名：東海市及び知多市

面積：89.33km² [令和2年3月31日現在]

人口：200,271人 [令和2年3月31日現在]

表1 構成市の面積及び人口[令和2年3月31日現在]

市名	東海市	知多市	合計
面積 (km ²)	43.43	45.90	89.33
人口 (人)	114,894	85,377	200,271

(2) 計画期間

本計画は、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間の計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

東海市及び知多市（以下「両市」という。）からなる対象地域は、知多半島の北西部に位置し、西は伊勢湾、北は名古屋市、東は大府市、東浦町及び阿久比町、南は常滑市に接している。両市の地形は、南北を通過する西知多産業道路によって内陸部と臨海部に区分されており、内陸部の丘陵地帯は住宅地として、臨海部の埋立地は工業用地として利用されている。

ごみについて、発生量は、両市のごみの減量化に向けた取組の市民等への浸透に伴い、減少傾向となっている。総資源化量は、容器包装の軽量化や両市の一部施設の休止等により、減少傾向となっている。新型コロナウイルス感染症の影響により、今後の見通しに不透明な部分はあるものの、今後も、発生抑制及び再生利用を推進し、発生量の更なる減少及び総資源化量の増加を図るとともに、西知多医療厚生組

合（以下「組合」という。）において、両市の現施設が耐用年数を迎える時期を見据え、ごみ処理施設の統合を進め、循環型社会の構築を図るものである。

生活排水については、公共下水道の普及、合併処理浄化槽への転換により、汚水衛生処理率は向上している。今後も、生活環境の改善及び汚水の適正処理の観点から公共下水道の整備と協調しながら、合併処理浄化槽の整備を進めるものである。

(4) ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況

愛知県では、「第2次愛知県ごみ焼却処理広域化計画（平成20～29年度）」が平成21年3月に策定されており、県内を13ブロックに分け、施設の集約化と整備を図り、ごみ処理の広域化を目指している。

両市は、この計画の知多北部ブロック（東海市、大府市、知多市、豊明市、阿久比町、東浦町）に位置づけられ、両市を除く市町は、東部知多衛生組合において広域化施設を整備している。

知多北部ブロックでは、「知多北部地域ごみ処理広域化計画」を策定し、1期計画で東部知多衛生組合の単独での施設更新、2期計画で両市による施設統合を掲げ、将来計画として知多北部地域におけるごみ処理施設の1施設への集約を目指すものである。

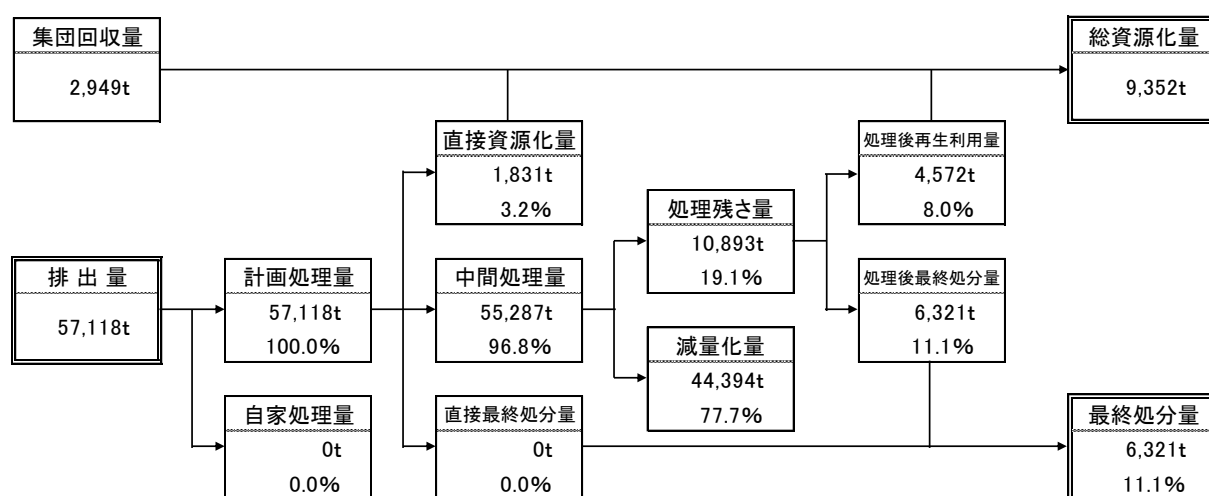
愛知県では、「愛知県ごみ処理広域化・集約化計画（2021年度～2030年度）」が令和3年11月に策定されており、県内を13ブロックに分け、施設の集約化と整備を図り、ごみ処理の広域化を目指している。

2 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) ごみ処理の現状

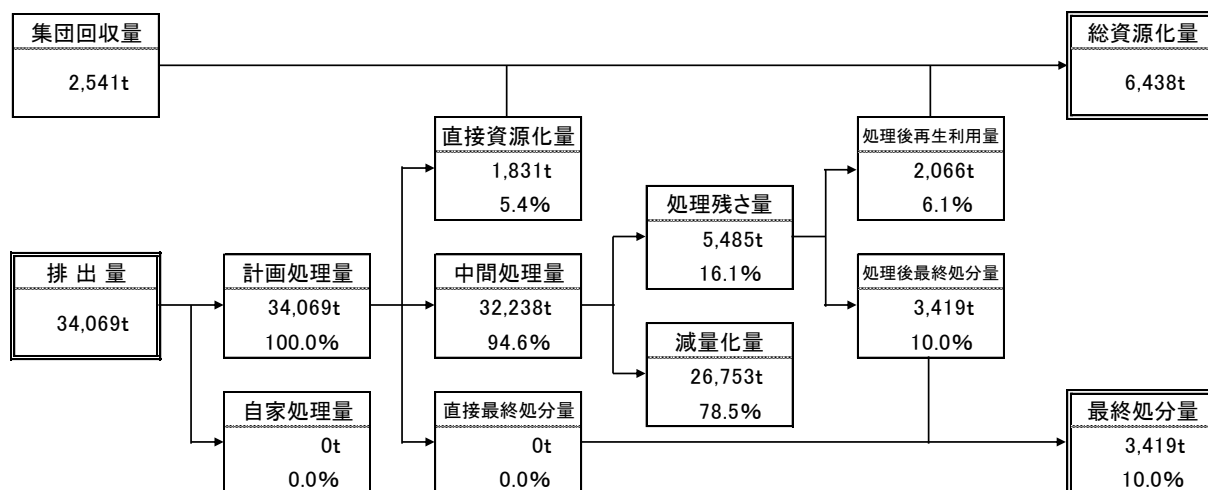
令和元年度のごみの排出及び処理状況は、図1～3のとおりである。

なお、各施設では焼却処理に伴い発生するエネルギーの利用を行っている。



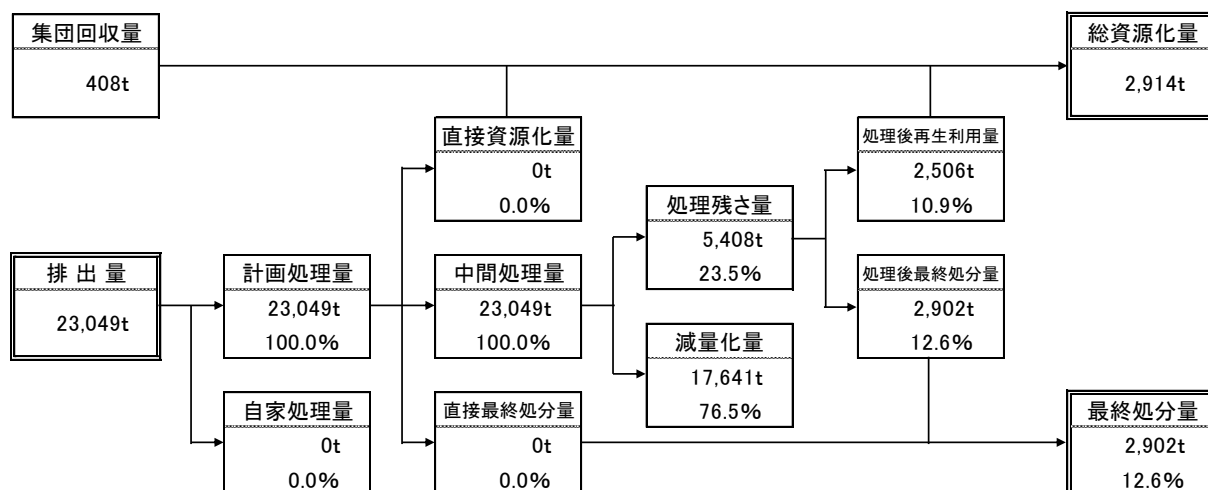
※端数処理により割合・合計が合わないことがある

図1 対象地域全体のごみ処理状況フロー [令和元年度]



※端数処理により割合・合計が合わないことがある

図 2 東海市のごみ処理状況フロー [令和元年度]

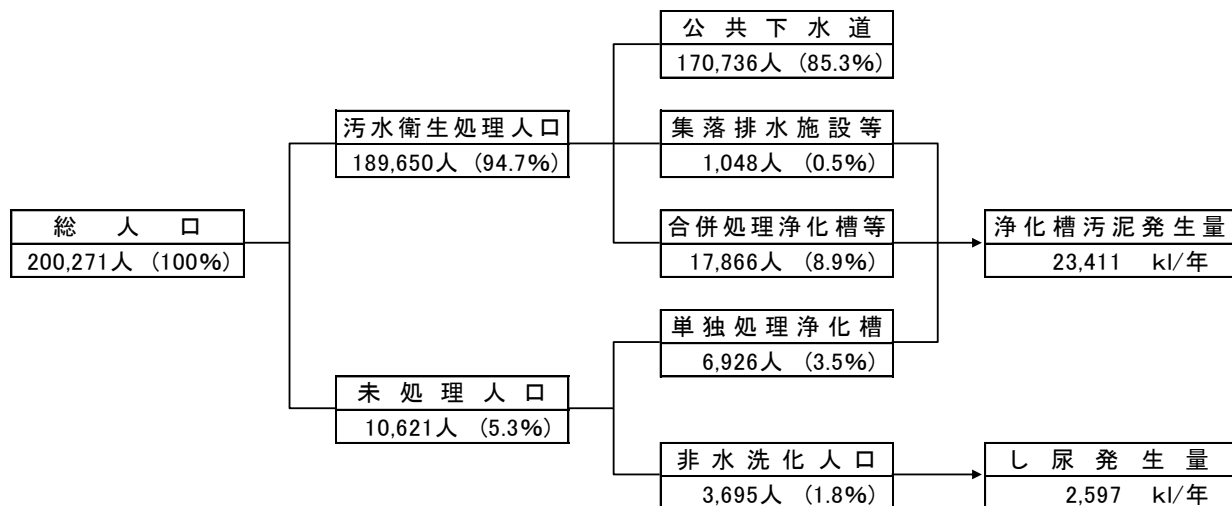


※端数処理により割合・合計が合わないことがある

図 3 知多市のごみ処理状況フロー [令和元年度]

(2) 生活排水処理の現状

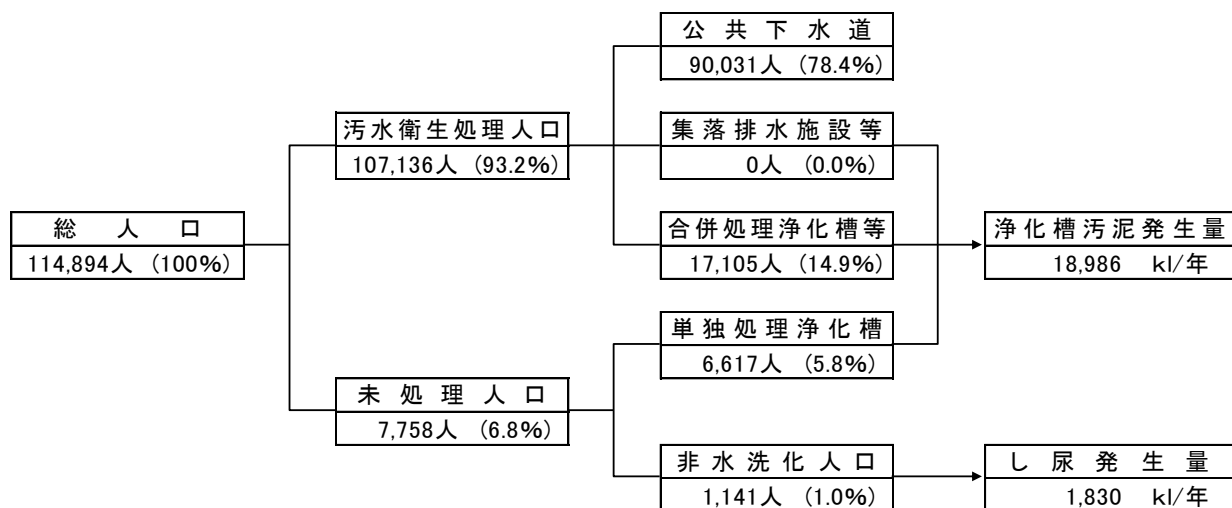
対象地域における令和元年度の生活排水の排出及び処理状況は、図 4～6 のとおりである。



※汚水衛生処理人口：汚水処理施設に接続されている人口

※端数処理により割合・合計が合わないことがある

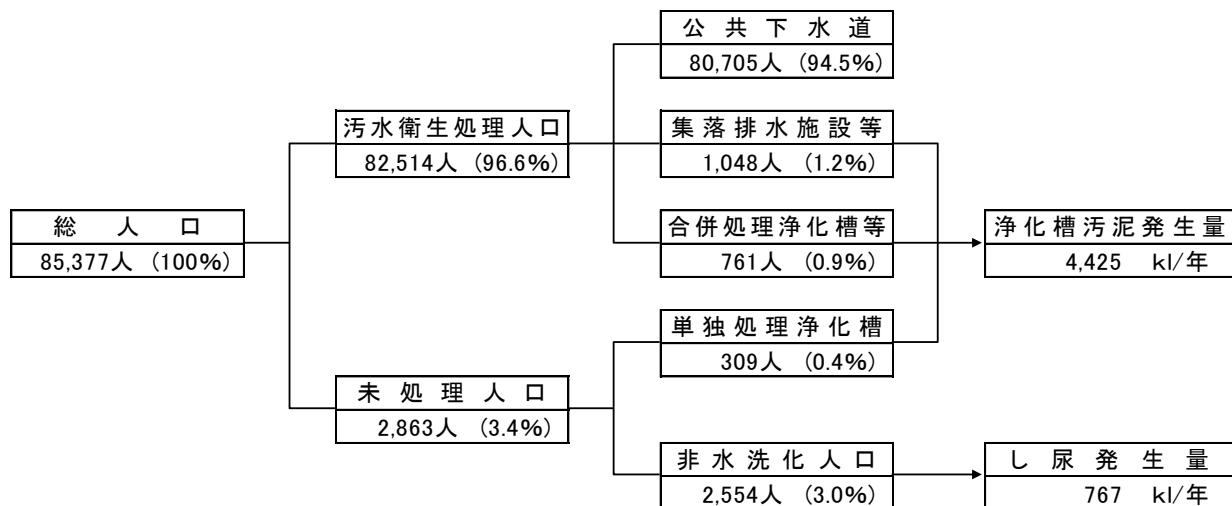
図4 対象地域全体の生活排水処理状況フロー〔令和元年度〕



※汚水衛生処理人口：汚水処理施設に接続されている人口

※端数処理により割合・合計が合わないことがある

図5 東海市の生活排水処理状況フロー〔令和元年度〕



※汚水衛生処理人口：汚水処理施設に接続されている人口

※端数処理により割合・合計が合わないことがある

図 6 知多市の生活排水処理状況フロー〔令和元年度〕

(3) ごみ処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し、表 2 のとおり目標を定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

対象地域の目標達成時のごみ処理状況フローは図 7 のとおりである。

表 2 対象地域全体の減量化及び再生利用に関する現状及び目標

指 標		現 状 (割合※1) (令和元年度)	目 標 (割合※1) (令和8年度)
排 出 量	事業系 総排出量	14,170 t	12,012 t (−15.2%)
	1事業所当たりの排出量※2	2.33 t/事業所	1.98 t/事業所 (−15.0%)
	生活系 総排出量	42,948 t	40,749 t (−5.1%)
	1人当たりの排出量※3	192 kg/人	180 kg/人 (−6.3%)
	合 計 事業系生活系排出量合計	57,118 t	52,761 t (−7.6%)
再 生 利 用 量	直接資源化量	1,831 t (3.2%)	1,830 t (3.5%)
	総資源化量	9,352 t (15.6%)	13,942 t (24.9%)
エ ネ ル ギ ー 回 収 量	エネルギー回収量(年間の発電電力量及び熱利用量)	4,567 MWh/年 — GJ/年	28,686 MWh/年 — GJ/年
最 終 処 分 量	埋立最終処分量	6,321 t (11.1%)	4,267 t (8.1%)

※ 1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量及び埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量及び集団回収量の合計に対する割合

※ 2 (1事業所当たりの排出量) = (事業系ごみの総排出量 − 事業系の資源量) / (事業所数)
事業所数は平成 28 年経済センサス

※ 3 (1人当たりの排出量) = (生活系ごみの総排出量 − 生活系の資源量) / (人口)
人口は外国人人口を含む総人口

《用語の定義》

排 出 量：事業系、生活系を問わず、出されたごみの量（集団回収量を除く。）〔単位：トン〕

再 生 利 用 量：集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和〔単位：トン〕

エネルギー回収量：エネルギー回収施設において発電された年間の発電電力量〔単位：MWh〕及び熱利用量〔単位：

GJ〕

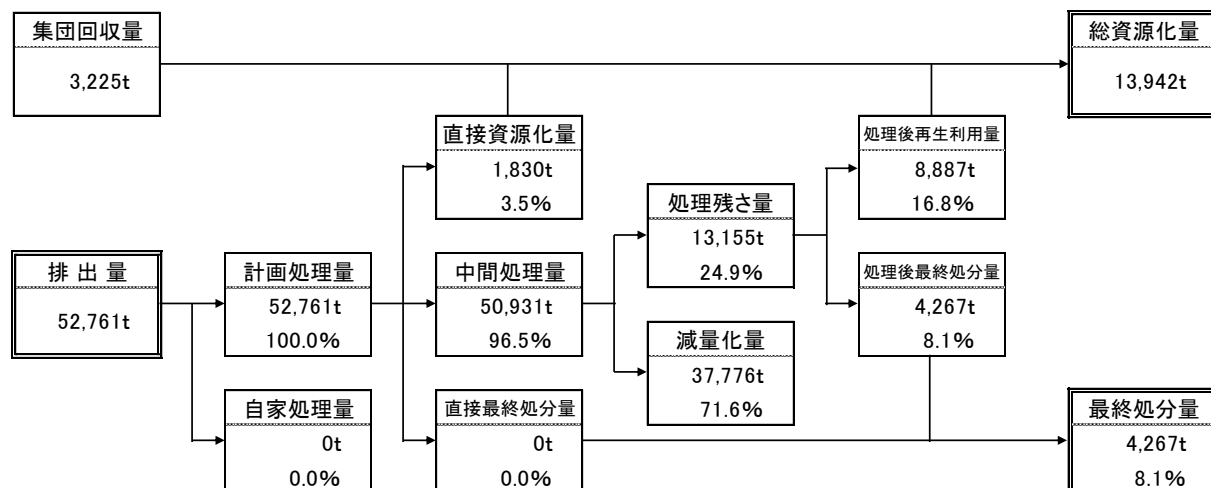
最 終 処 分 量：埋立処分された量〔単位：トン〕

表 2 補足 市町村ごとの減量化及び再生利用に関する現状及び目標

指 標		現 状 (割合) (令和元年度)	目 標 (割合) (令和8年度)
東 海 市	事業系 総排出量	9,901 t	8,378 t (-15.4%)
	1事業所当たりの排出量	2.51 t/事業所	1.09 t/事業所 (-56.4%)
	生活系 総排出量	24,168 t	23,134 t (-4.3%)
	1人当たりの排出量	190 kg/人	90 kg/人 (-52.8%)
	合 計 事業系生活系排出量合計	34,069 t	31,598 t (-7.3%)
	直接資源化量	1,831 t (5.4%)	1,830 t (5.8%)
	総資源化量	6,438 t (18.9%)	9,535 t (30.2%)
	エネルギー回収量(年間の発電電力量 及び熱利用量)	— MWh/年 — GJ/年	— MWh/年 — GJ/年
	埋立最終処分量	3,419 t (10.0%)	2,033 t (6.4%)
知 多 市	事業系 総排出量	4,269 t	3,634 t (-14.9%)
	1事業所当たりの排出量	2.01 t/事業所	0.89 t/事業所 (-56.0%)
	生活系 総排出量	18,780 t	17,615 t (-6.2%)
	1人当たりの排出量	195 kg/人	90 kg/人 (-53.7%)
	合 計 事業系生活系排出量合計	23,049 t	21,163 t (-8.2%)
	直接資源化量	0 t (0.0%)	0 t (0.0%)
	総資源化量	2,914 t (12.6%)	4,408 t (20.8%)
	エネルギー回収量(年間の発電電力量 及び熱利用量)	4,567 MWh/年 — GJ/年	— MWh/年 — GJ/年
	埋立最終処分量	2,902 t (12.6%)	2,234 t (10.6%)

※端数処理により割合・合計が合わないことがある

※エネルギー回収量については、令和6年度より西知多医療厚生組合がごみ処理施設の運営を実施することにより、表2と整合しない



※端数処理により割合・合計が合わないことがある

図 7 対象地域全体の目標達成時のごみ処理状況フロー [令和8年度]

(4) 生活排水処理の目標

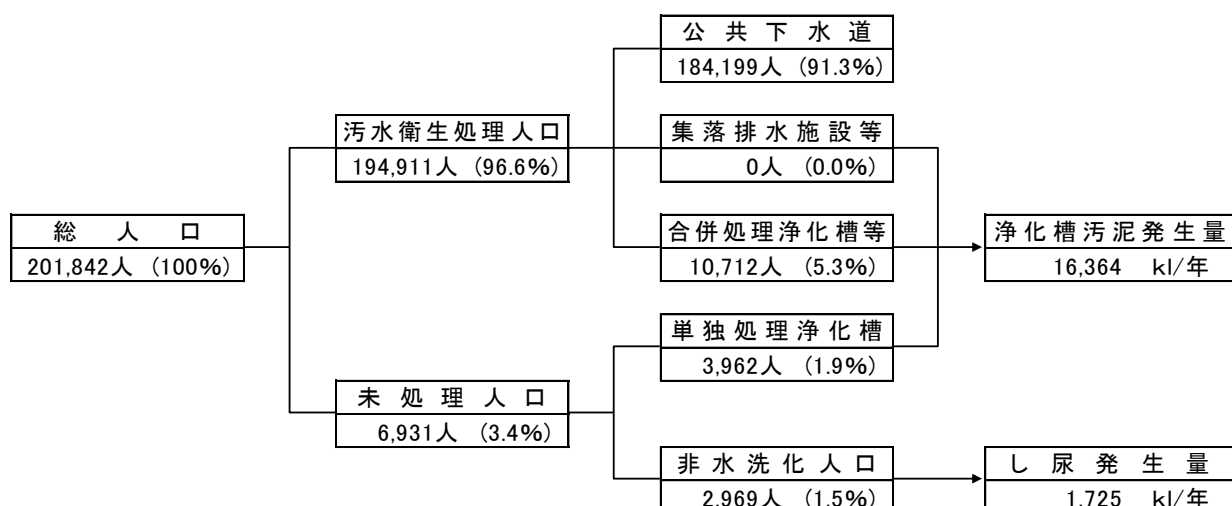
生活排水処理については、表 3 のとおり目標を定め、公共下水道の接続人口の増大、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

対象地域の目標達成時の生活排水処理状況フローは図 8 のとおりである。

表 3 対象地域全体の生活排水処理に関する現状と目標

区分		令和元年度実績		令和 8 年度目標	
処理形態別人口	公共下水道	170,736 人	(85.3%)	184,199 人	(91.3%)
	農業集落排水施設等	1,048 人	(0.5%)	0 人	(0.0%)
	合併処理浄化槽等	17,866 人	(8.9%)	10,712 人	(5.3%)
	未処理人口	10,621 人	(5.3%)	6,931 人	(3.4%)
合 計		200,271 人		201,842 人	
処分量	浄化槽汚泥量	23,411 kℓ		16,364 kℓ	
	汲取りし尿量	2,597 kℓ		1,725 kℓ	
	合 計	26,008 kℓ		18,089 kℓ	

※集落排水施設等は、処理区統合により、令和 2 年度に公共下水道に加算する予定である。



※汚水衛生処理人口：汚水処理施設に接続されている人口

※端数処理により割合・合計が合わないことがある

図 8 対象地域全体の目標達成時の生活排水処理状況フロー [令和 8 年度]

3 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

ア 有料化

事業系ごみについては、両市ともに均一従量制による有料化を実施しており、直接搬入時に料金徴収を行っている。

生活系ごみについては、両市ともに直接搬入ごみ及び収集ごみの有料化を実施している。直接搬入ごみは直接搬入時に料金徴収を行っており、収集ごみは指定袋制度により料金徴収を行っている。

今後、施設の統合に向けて、事業系、生活系ともに直接搬入ごみの手数料の見直しを検討する。

イ 排出方法の見直し

ごみ排出量は、近年減少傾向にあるが、令和元年度は新型コロナウイルス感染症等の影響により、増加に転じている。今後の見通しに不透明な部分はあるものの、今後も排出抑制を継続する必要がある。

今後、ごみの排出抑制の影響を考慮し、先進的な事例を参考に、新たな排出方法についても検討する。

ウ 再使用の推進

フリーマーケットやリユースショップ等の活用、リターナブル容器を利用した販売システムの活用等、再使用の推進を行う。

エ 環境学習の充実

ごみ処理施設の見学会、ごみに関する研修会や学習会等を学校教育、地域活動、市民活動と連携して開催し、ごみ減量、環境問題等への意識向上を図る。

オ 広報啓発の促進

広報紙、ホームページ、スマートフォンのアプリ等を活用し、ごみ処理の現状や課題について、市民に分かりやすく広報啓発を行う。

カ 生活排水対策

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、家庭でできる簡単な生活雑排水対策例を紹介するなどの啓発活動を行う。

また、公共下水道については、継続して公共下水道等への接続を推進し、区域外については、汲取りや単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進する。

(2) 処理体制

ア ごみ処理体制の現状と今後

ごみの分別区分及び処理方法については、表４のとおりである。

事業系ごみは、各市の施設で焼却・破砕等処理している。また、資源化が可能な事業系ごみは、再生利用を促進するなどの減量に向けた指導、啓発に努めている。

生活系ごみ及び資源は、各市の施設で焼却・破砕等の処理をしている。施設で処理されない資源については、民間委託により資源化している。

今後、事業系ごみ及び生活系ごみについては、令和５年度に竣工予定の西知多クリーンセンターで処理を行う予定である。資源については、現状の処理体制を維持するものである。

なお、西知多クリーンセンターにおいても、引き続きエネルギー回収を行う。

イ 生活排水処理の現状と今後

生活排水は、公共下水道の普及、合併処理浄化槽への転換により、適正処理が進んでいる。今後も、引き続き公共下水道が整備されない人口散在地域等で合併処理浄化槽の整備を進める。

また、浄化槽汚泥及び汲取りし尿については、し尿処理施設において適正処理を継続する。

表 4 対象地域全体のごみの分別区分及び処理方法の現状及び今後

現状（令和元年度）			
分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績 （トン）
可燃ごみ	焼却	東海市清掃センター	29,847
	ガス化 溶融	知多市清掃センター	18,073
粗大ごみ	破碎	東海市清掃センター	437
		知多市清掃センター	1,795
不燃ごみ	破碎	東海市清掃センター	1,446
	資源化	資源化業者	
	破碎	知多市清掃センター	1,010
	資源化	資源化業者	
資源	選別 梱包 一次保管	東海市清掃センター 東海市リサイクルセンター	2,339
	資源化	資源化業者	
	選別 梱包 一次保管	知多市清掃センター 知多市リサイクルプラザ	2,171

今後（令和8年度）				
分別区分	処理方法	処理施設等		処理見込み （トン）
		一次処理	二次処理	
可燃ごみ	焼却	西知多クリーンセンター	[焼却灰] 処理委託 埋立処分 [焼却飛灰] 処理委託 埋立処分	43,749
粗大ごみ	破碎	西知多クリーンセンター	[破碎可燃物] 西知多クリーンセンター [鉄・アルミ等] 売却	2,267
不燃ごみ	破碎	西知多クリーンセンター	[破碎可燃物] 西知多クリーンセンター [鉄・アルミ等] 売却	2,280
	資源化	[コンクリートくず・陶磁器等] 処理委託		
資源	選別 梱包 一次保管	東海市リサイクルセンター	[各種資源] 売却 処理委託	4,465
	資源化	[紙・布類・プラスチック類等] 処理委託		
	選別 梱包 一次保管	知多市リサイクルプラザ	[各種資源] 売却 処理委託	

（3）処理施設等の整備

ア 廃棄物処理施設

表5のとおり必要な施設整備を行う。

表 5 整備する廃棄物処理施設

事業 番号	整備施設種類 施設名	事業名	事業主体	処理 能力	設置予定地	事業期間
1	エネルギー回収型 廃棄物処理施設 西知多クリーン センター	西知多医療 厚生組合 西知多 クリーン センター 整備事業	西知多医療 厚生組合	185t/日	知多市 北浜町地内	令和3～ 5年度
2	マテリアル リサイクル推進施設 西知多クリーン センター			21t/日		

(整備理由)

事業番号1 現有処理施設が老朽化

事業番号2 現有処理施設が老朽化

イ 合併処理浄化槽の整備

合併処理浄化槽の整備については、表6のとおり行う。

表 6 合併処理浄化槽の整備計画

事業 番号	事業名	事業主体	直近の整備済 基数(基) (令和元年度)	整備計画 基数 (基)	整備計画 人口 (人)	事業期間
3	浄化槽設置 整備事業	東海市	1,174基	130基	770人	令和3～ 7年度

(4) その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

ア ごみ分別の徹底

再生利用が可能なごみについて、市民、事業者、行政が協力し、徹底した分別を図る。

イ 小型家電の資源化

小型家電の中には希少金属が含まれており、近年は資源として価値が高まっている。再生利用の推進に向け、ホームページ等による収集方法の周知を行う。

ウ 不法投棄対策の強化

地域の環境美化及び環境保全のため、適正処理への協力を呼びかけるとともに、不法投棄に対するパトロールの実施による監視強化を図り、不法投棄の防止に努める。

エ 災害時の廃棄物処理に関する事項

地震や台風等の災害が発生した場合、多量の災害廃棄物が発生すること、道路が通行不能となり、収集運搬等が困難となること、中間処理施設や最終処分場の機能が長期間にわたって停止すること等が想定される。

こうした緊急事態への対応として、国、県、関係市町村と連携し、廃棄物を処理する体制の構築に努めるとともに、必要に応じて、両市は災害廃棄物処理計画の見直しを進める。

4 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

両市及び組合は、毎年、計画の進行状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、県及び国と意見交換をしつつ、計画の進行状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画に反映させるものとする。

なお、計画の進行状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

様式 1

循環型社会形成推進交付金等事業実施計画 総括表 1

1 地域の概要

(1) 地域名	西知多地域		(2) 地域内人口	200, 271人	(3) 地域面積	89. 33km ²
(4) 構成市町村等名	東海市、知多市、西知多医療厚生組合		(5) 地域の要件	人口 面積 沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他		
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況		組合を構成する市町村：東海市、知多市 設立年月日：昭和39年4月				

2 減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位			過去の状況・現状(排出量等に対する割合)						目 標	
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和8年度	
排 出 量	事業系 総排出量	(t)	14,071	13,757	13,658	13,449	14,170	13,098	12,012	(R2比 -8.3%)
	1事業所当たりの排出量	(t/事業所)	2.22	2.26	2.25	2.21	2.33	2.16	1.98	(R2比 -8.3%)
	生活系 総排出量	(t)	46,199	46,145	42,663	42,729	42,948	43,330	40,749	(R2比 -6.0%)
	1人当たりの排出量	(kg/人)	207	207	190	191	192	194	180	(R2比 -7.2%)
	合 計 事業系生活系排出量合計	(t)	60,270	59,902	56,321	56,178	57,118	56,428	52,761	(R2比 -6.5%)
再生利用量	直接資源化量	(t)	1,863 (3.1%)	1,839 (3.1%)	1,830 (3.2%)	1,794 (3.2%)	1,831 (3.2%)	1,918 (3.4%)	1,830	(3.5%)
	総資源化量	(t)	11,663 (18.2%)	10,973 (17.2%)	10,942 (18.3%)	10,816 (18.2%)	9,352 (15.6%)	9,083 (16.8%)	13,942	(24.9%)
エネルギー回収量	エネルギー回収量(年間の発電電力量及び熱利用量)	(MWh/年)	4,775	4,090	4,476	3,594	4,567	4,060	28,686	
		(GJ/年)	—	—	—	—	—	—	—	
最終処分量	埋立最終処分量	(t)	6,950 (11.5%)	6,696 (11.2%)	6,005 (10.7%)	5,520 (9.8%)	6,321 (11.1%)	6,388 (11.3%)	4,267	(8.1%)

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(添付資料1)

一般廃棄物処理計画と目標値が異なる場合に、地域計画と一般廃棄物処理計画との整合性に配慮した内容

総資源化量、エネルギー回収量及び埋立最終処分量については、令和6年度に新しいごみ処理施設「西知多クリーンセンター」の稼働を予定していることから、両市の一般廃棄物処理計画の目標値と異なる目標値を設定している。なお、両市の一般廃棄物処理計画については、直近の計画見直しの際に、整合を図る予定である。

3 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

(1) 現有施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力(単位)	竣工年月	廃止又は休止(予定)年月	解体(予定)年月	想定される浸水深と対策	備考
エネルギー回収型 廃棄物処理施設	東海市清掃センター	東海市	全連続燃焼式焼却炉	160t/日 (80t/日×2炉)	H7.11	R6.4 廃止予定	未定	浸水想定なし	
			灰溶融処理施設(休止)	30t/日 (15t/日×2炉)				浸水想定なし	
			破碎、選別	破碎 33t/5h せん断 5t/5h				浸水想定なし	
エネルギー回収型 廃棄物処理施設	知多市清掃センター	知多市	ガス化溶融炉	130t/日 (65t/日×2炉)	H15.8	R6.4 廃止予定	未定	(浸水深0.3～1.0m) 浸水により施設への廃棄物が搬入できなくなった場合は、し尿及びごみ処理相互援助に関する協定等に基づき、関係団体へ処理を依頼する。	
マテリアルリサイクル推進施設			破碎、選別	破碎 31t/5h 切断 4t/5h				(浸水深0.3～1.0m) 浸水により施設への廃棄物が搬入できなくなった場合は、し尿及びごみ処理相互援助に関する協定等に基づき、関係団体へ処理を依頼する。	
マテリアルリサイクル推進施設	東海市リサイクルセンター	東海市	選別、梱包	0.3t/h	H14.2			浸水想定なし	
マテリアルリサイクル推進施設	知多市リサイクルプラザ	知多市	選別、梱包	0.9t/h	H7.3			(浸水深0.3～1.0m) 電気設備を2階(GL+5m)に設置している。	
し尿処理施設	西知多医療厚生組合 衛生センター	西知多医療厚生組合	高負荷脱窒素処理方式 +高度処理	100kℓ/日	H8.3			浸水想定なし	
最終処分場	東海市一般廃棄物 東犬久利最終処分場	東海市	セル・サンドイッチ方式	35,730m ³	H7.12			浸水想定なし	
最終処分場	知多市東鴻之巣 最終処分場	知多市	セル・サンドイッチ方式	57,600m ³	H22.3			浸水想定なし	

(2) 更新(改良)・新設施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力(単位)	竣工予定年月日	更新(改良)・新設理由	焼却施設の解体の有無及び解体施設の名称	想定される浸水深と対策	備考
エネルギー回収型 廃棄物処理施設	西知多医療厚生組合 西知多クリーンセンター	西知多医療厚生組合	全連続燃焼式 ストーカ炉	185t/日 (92.5t/日×2炉)	R6.3	広域処理のための新設	未定	(浸水深5.38m)1階の床レベルをTP+5.7mに設定している。	
マテリアルリサイクル推進施設			破碎、選別	21t/日					

※計画地域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを添付した。(添付資料2)

4 生活排水処理の現状と目標

(単位：人)

指標・単位		過去の状況・現状						目 標
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 8 年度
総人口		199,752	200,017	199,999	200,017	200,271	200,037	201,842
公 共 下 水 道	汚水衛生処理人口（人）	162,014	163,778	165,512	168,085	170,736	173,652	184,199
	汚水衛生処理率（％）	81.1	81.9	82.8	84.0	85.3	86.8	91.3
集 落 排 水 施 設 等	汚水衛生処理人口（人）	1,116	1,063	1,066	1,058	1,048	0	0
	汚水衛生処理率（％）	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.0	0.0
合 併 処 理 浄 化 槽 等	汚水衛生処理人口（人）	16,377	18,172	16,892	19,179	17,866	16,129	10,712
	汚水衛生処理率（％）	8.2	9.1	8.4	9.6	8.9	8.1	5.3
未 処 理 人 口	汚水衛生処理人口（人）	20,245	17,004	16,529	11,695	10,621	10,256	6,931

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。（添付資料3）

5 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施 設 種 別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備 考
		基 数	処理人口	開始年月	基 数	処理人口	目標年次	
浄化槽設置整備事業	東海市	1,174 基	7,281 人	昭和63年4月	130 基	770 人	令和 8 年	

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付した。（添付資料4）

循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表2(令和3年度)

事業種別	事業番号	事業主体名称	規模		事業期間 交付期間		総事業費(千円)						交付対象事業費(千円)						備考
				単位	開始	終了		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
○エネルギー回収型廃棄物 処理施設に関する事業							16,233,894	1,205,820	3,878,824	11,149,250			11,554,686	425,700	2,972,970	8,156,016			
西知多クリーンセンター整備 事業	1	西知多医療 厚生組合	185	㍊/日	R3	R5	16,233,894	1,205,820	3,878,824	11,149,250			11,554,686	425,700	2,972,970	8,156,016			
○マテリアルリサイクル推進 施設に関する事業							715,346	30,690	299,372	385,284			561,594	29,700	264,330	267,564			
西知多クリーンセンター整備 事業	2	西知多医療 厚生組合	21	㍊/日	R3	R5	715,346	30,690	299,372	385,284			561,594	29,700	264,330	267,564			
○浄化槽に関する事業							25,070	5,014	5,014	5,014	5,014	5,014	25,070	5,014	5,014	5,014	5,014	5,014	
浄化槽設置整備事業	3	東海市	130	基	R3	R7	25,070	5,014	5,014	5,014	5,014	5,014	25,070	5,014	5,014	5,014	5,014	5,014	
合 計							16,974,310	1,241,524	4,183,210	11,539,548	5,014	5,014	12,141,350	460,414	3,242,314	8,428,594	5,014	5,014	

※西知多医療厚生組合は、東海市及び知多市で構成する一部事務組合である。

施設概要（マテリアルリサイクル施設系）

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	西知多医療厚生組合
(2) 施設名称	西知多医療厚生組合西知多クリーセンター
(3) 工期	令和2年度 ～ 令和5年度
(4) 施設規模	処理能力 21 t / 日
(5) 処理方式	破碎、選別
(6) 地域計画内の役割	東海市知多市から発生する不燃ごみ、粗大ごみを適正に処理する。
(7) 廃焼却施設解体 工事の有無	有 無 (未定)

「ストックヤード」を整備する場合

(8) スtock対象物	
--------------	--

「容器包装リサイクル推進施設」を整備する場合

(9) 容器包装リサイク ル推進施設の内訳	
--------------------------	--

「灰溶融施設」を整備する場合

(10) スラグの利用計画	
---------------	--

(11) 総事業計画額	715,346千円(全体： 千円) うち、交付対象事業費561,594千円(全体： 千円)
-------------	--

施設概要（エネルギー回収施設系）

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	西知多医療厚生組合
(2) 施設名称	西知多医療厚生組合西知多クリーンセンター
(3) 工期	令和2年度 ～ 令和5年度
(4) 施設規模	処理能力 185 t / 日
(5) 形式及び処理方式	全連続燃焼式ストーカ炉
(6) 余熱利用の計画	1. 発電の有無 ☒ (発電効率17.5%) ・ ☐ 無 2. 熱回収の有無 ☒ (熱利用率 %) ・ ☐ 無
(7) 地域計画内の役割	東海市、知多市から発生する燃やすごみを適正に処理する。
(8) 廃焼却施設解体 工事の有無	有 無 ☒ 未定

「ごみ燃料化施設」を整備する場合

(9) 燃料の利用計画	
-------------	--

「メタンガス化施設」を整備する場合

(10) バイオガス 熱利用率	
(11) バイオガスの利 用計画	

(12) 総事業計画額	16,233,894千円(全体： 千円) うち、交付対象事業費11,554,686千円(全体： 千円)
-------------	--

施設概要（浄化槽系）

都道府県名 愛知県

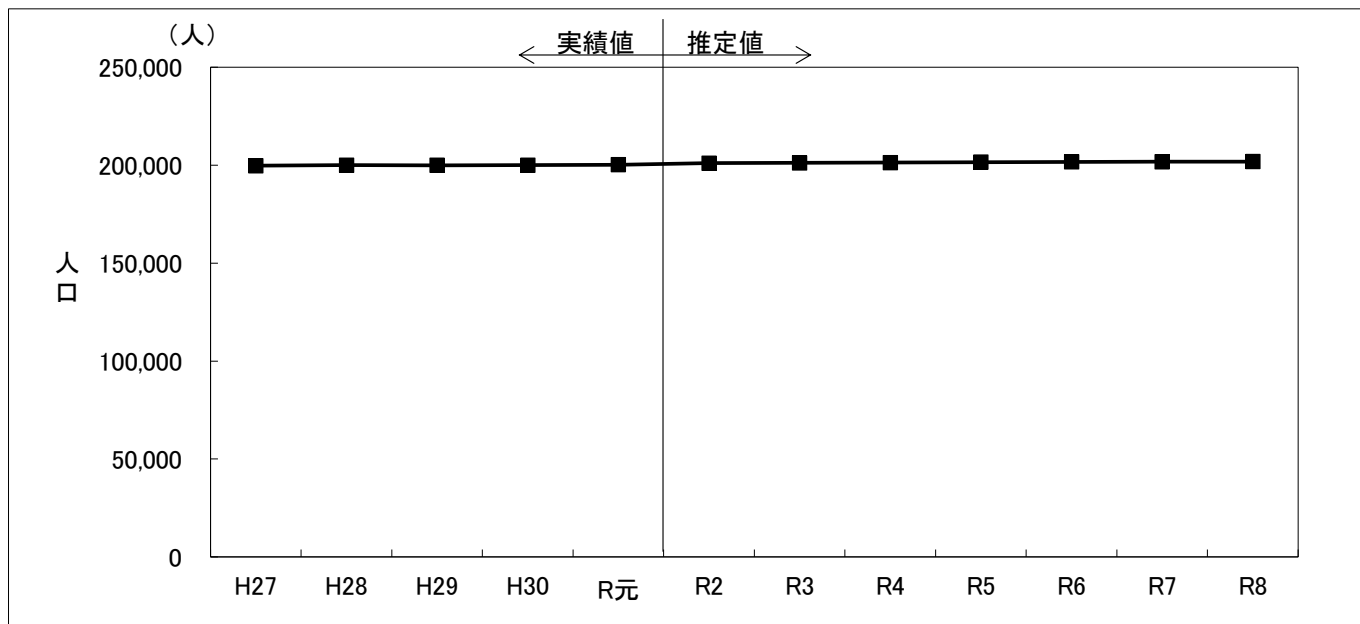
(1) 事業主体名	東海市
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止を図り、もって生活環境の保全及び環境衛生の向上に寄与すること
(4) 事業期間 (生活排水処理基本計画期間)	令和3年度～令和7年度 (令和3年度～令和7年度)
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱第3(1)ア(エ)水質汚濁の著しい閉鎖性水域の流域
(6) 事業計画額	交付対象事業費 25,070千円 うち (以下の事業を実施する場合) ・環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・公的施設単独処理浄化槽集中転換事業に係る事業費 千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模
 【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対象基数 (770人分)	基準額合計	総事業費	交付対象 事業費
5人槽	85基 (425人分)	30,170千円	15,085千円	15,085千円
6～7人槽	35基 (245人分)	14,490千円	7,245千円	7,245千円
8～10人槽	10基 (100人分)	5,480千円	2,740千円	2,740千円
11～20人槽	基 (人分)			
21～30人槽	基 (人分)			
31～50人槽	基 (人分)			
51人槽以上	基 (人分)			
宅内配管費	基			
撤去費	基			
改築費(災害)	基			
改築費(長寿命化)	基			
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	計画策定等調査費			
	効果的な転換促進及び管理適正化推進費			
合 計	130基 (770人分) ※基数の合計には、宅内配管費、撤去費、改築費を除く。	50,140千円	25,070千円	25,070千円

【添付資料1：人口等指標のトレンドグラフ（ごみ）】

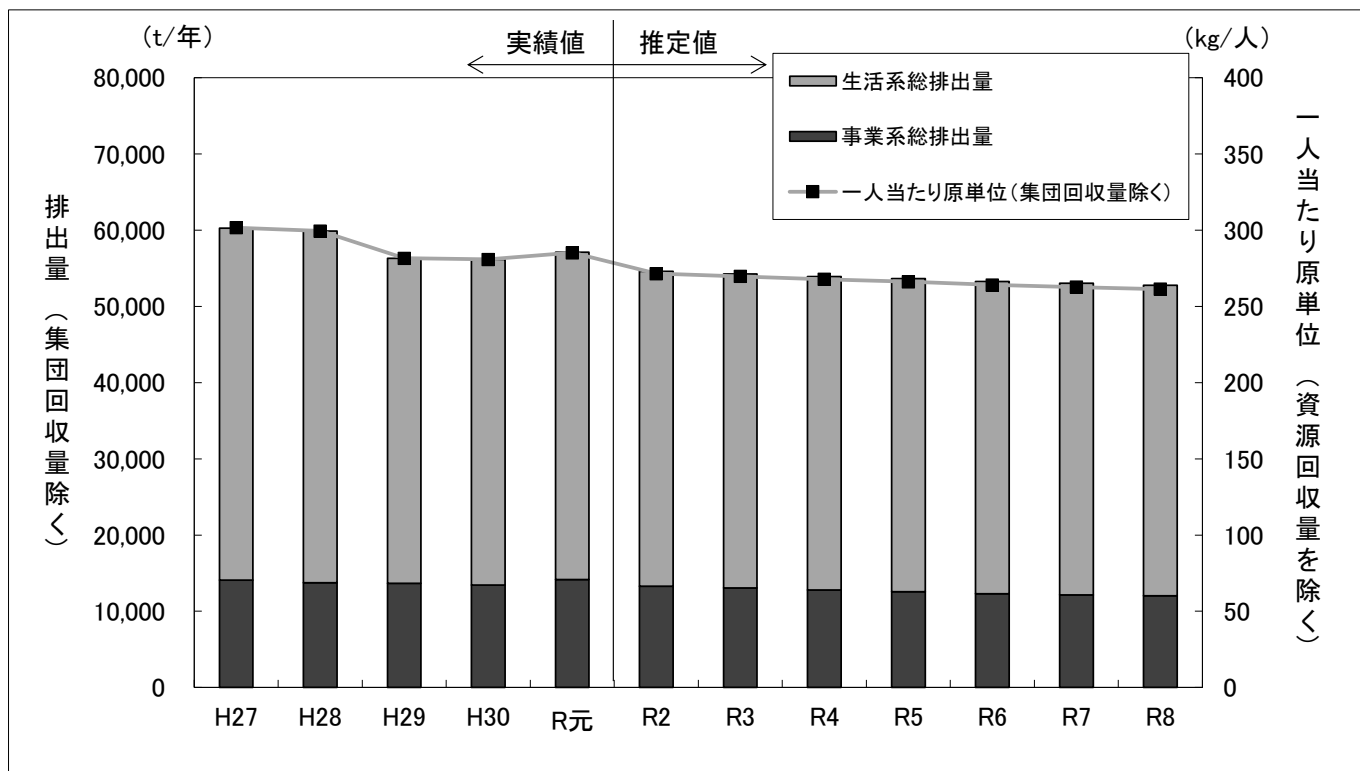
人口及びごみ排出量、総資源化量、最終処分量のトレンドグラフを資料図-1～4に示す。



人口まとめ		H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
実績及び予測	人	199,752	200,017	199,999	200,017	200,271	201,024	201,193	201,362	201,531	201,699	201,817	201,842

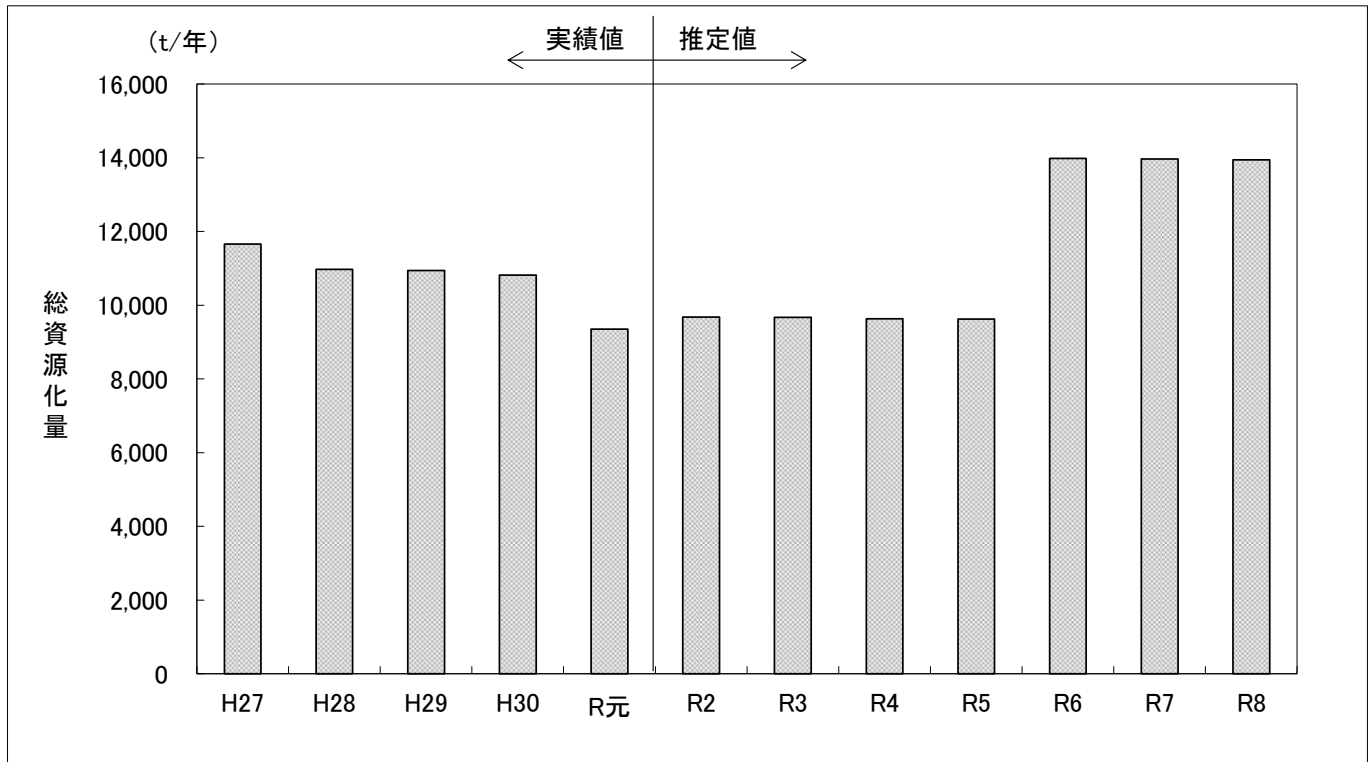
※外国人人口を含む

資料図-1 対象地域 人口トレンドグラフ



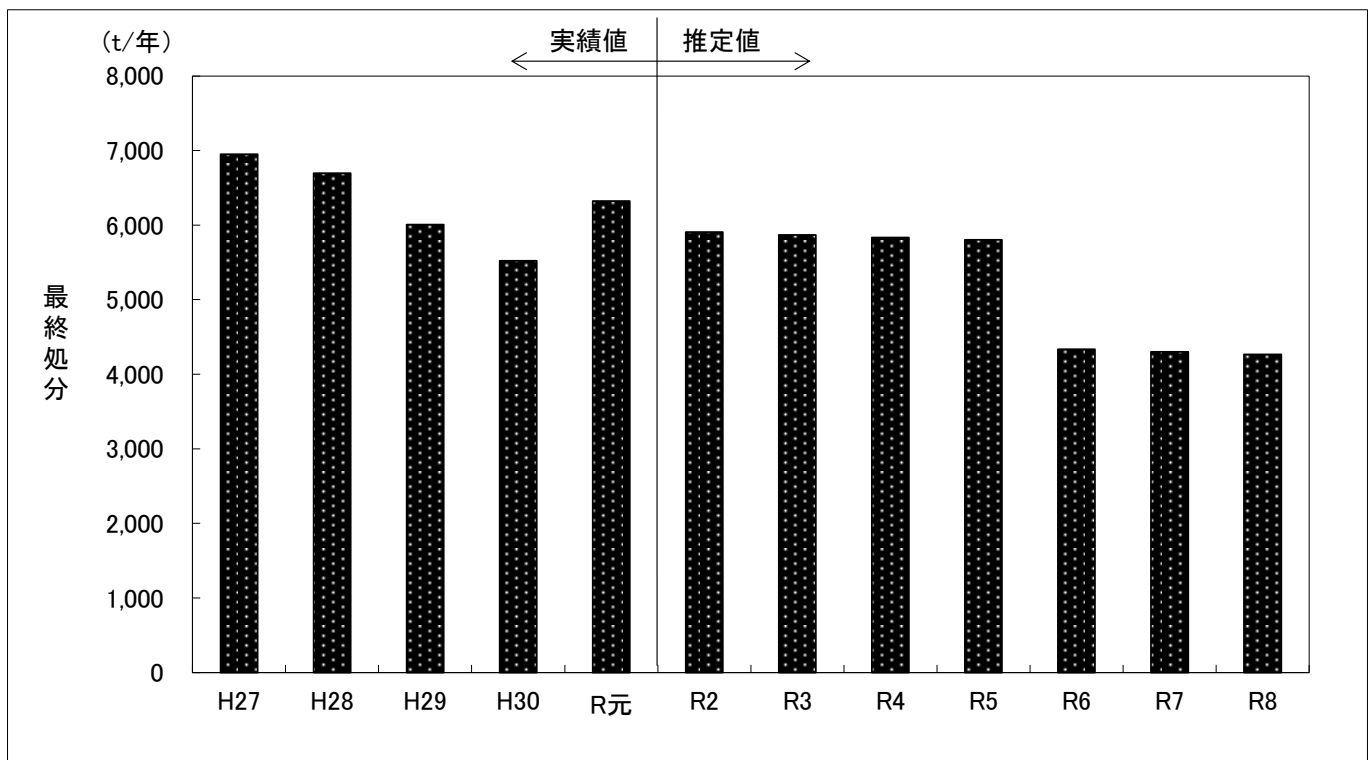
	単位	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
人口	人	199,752	200,017	199,999	200,017	200,271	201,024	201,193	201,362	201,531	201,699	201,817	201,842
生活系総排出量	t	46,199	46,145	42,663	42,729	42,948	41,299	41,229	41,130	41,102	40,978	40,878	40,749
事業系総排出量	t	14,071	13,757	13,658	13,449	14,170	13,289	13,040	12,788	12,545	12,282	12,147	12,012
排出量（集団回収量除く）	t/年	60,270	59,902	56,321	56,178	57,118	54,588	54,269	53,918	53,647	53,260	53,025	52,761
一人当たり原単位（集団回収量除く）	kg/人	301.7	299.5	281.6	280.9	285.2	271.5	269.7	267.8	266.2	264.1	262.7	261.4
1事業所当たり排出量	t/事業所	2.22	2.26	2.25	2.21	2.33	2.19	2.15	2.11	2.07	2.02	2.00	1.98

資料図-2 対象地域 ごみ排出量トレンドグラフ



	単位	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
直接資源化量	t	1,863	1,839	1,830	1,794	1,831	1,817	1,815	1,818	1,816	1,818	1,825	1,830
集団回収量	t	3,971	3,713	3,465	3,269	2,949	3,182	3,192	3,197	3,207	3,214	3,222	3,225
処理後再生利用量	t	5,829	5,421	5,647	5,753	4,572	4,680	4,663	4,615	4,603	8,950	8,923	8,887
総資源化量	t	11,663	10,973	10,942	10,816	9,352	9,679	9,630	9,626	9,626	13,982	13,970	13,942
リサイクル率	%	18.2%	17.2%	18.3%	18.2%	15.6%	16.8%	16.8%	16.9%	16.9%	24.8%	24.8%	24.9%

資料図-3 対象地域 総資源化量トレンドグラフ

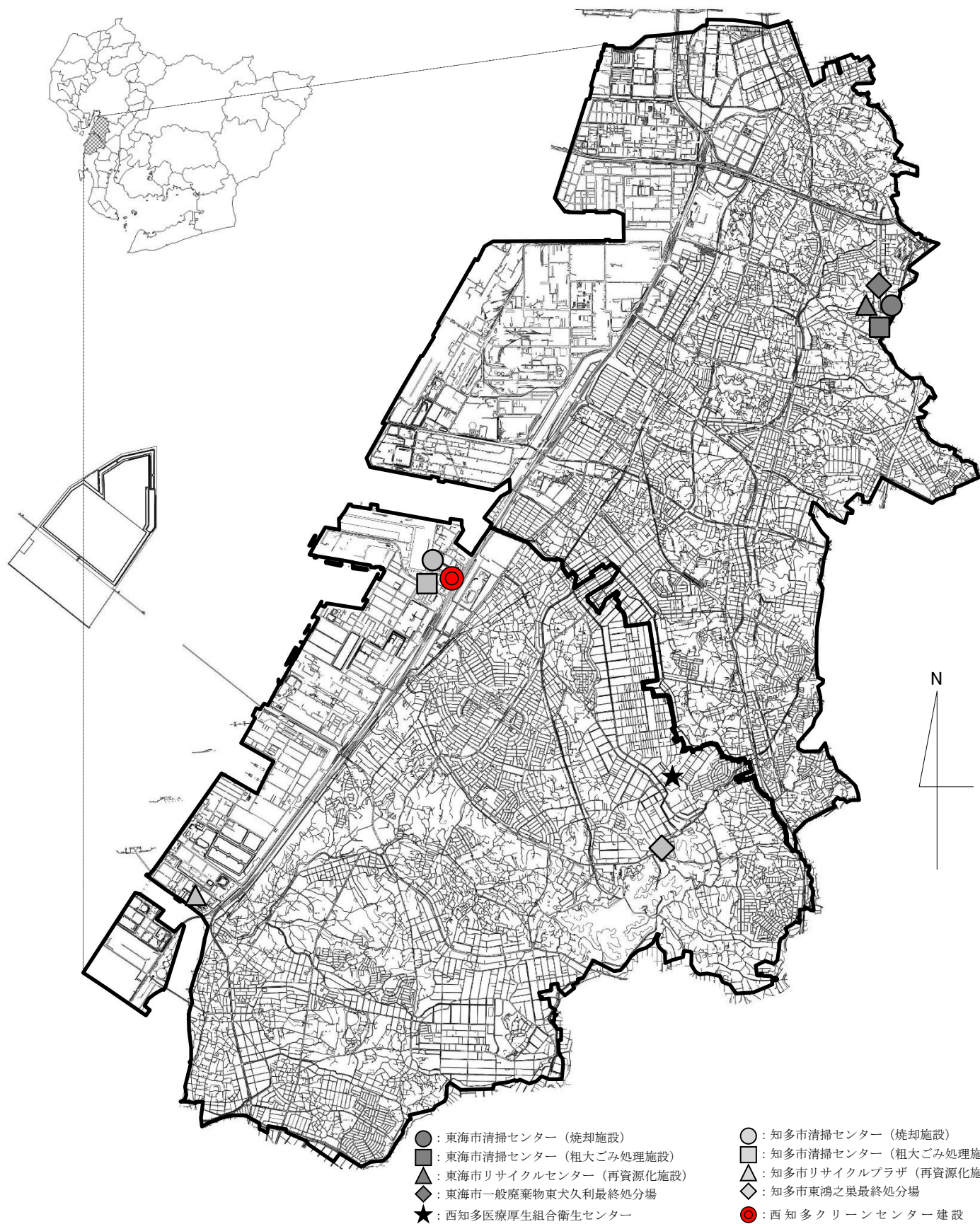


	単位	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
直接最終処分量	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処理後最終処分量	t	6,950	6,696	6,005	5,520	6,321	5,906	5,870	5,833	5,804	4,335	4,301	4,267
最終処分量	t	6,950	6,696	6,005	5,520	6,321	5,906	5,870	5,833	5,804	4,335	4,301	4,267

資料図-4 対象地域 最終処分量トレンドグラフ

【添付資料 2：計画地域内の施設の状況（ごみ及び生活排水）】

現有施設及び計画予定の位置図を資料図-5 に、それらの位置のハザードマップを資料図-6～9 に示す。

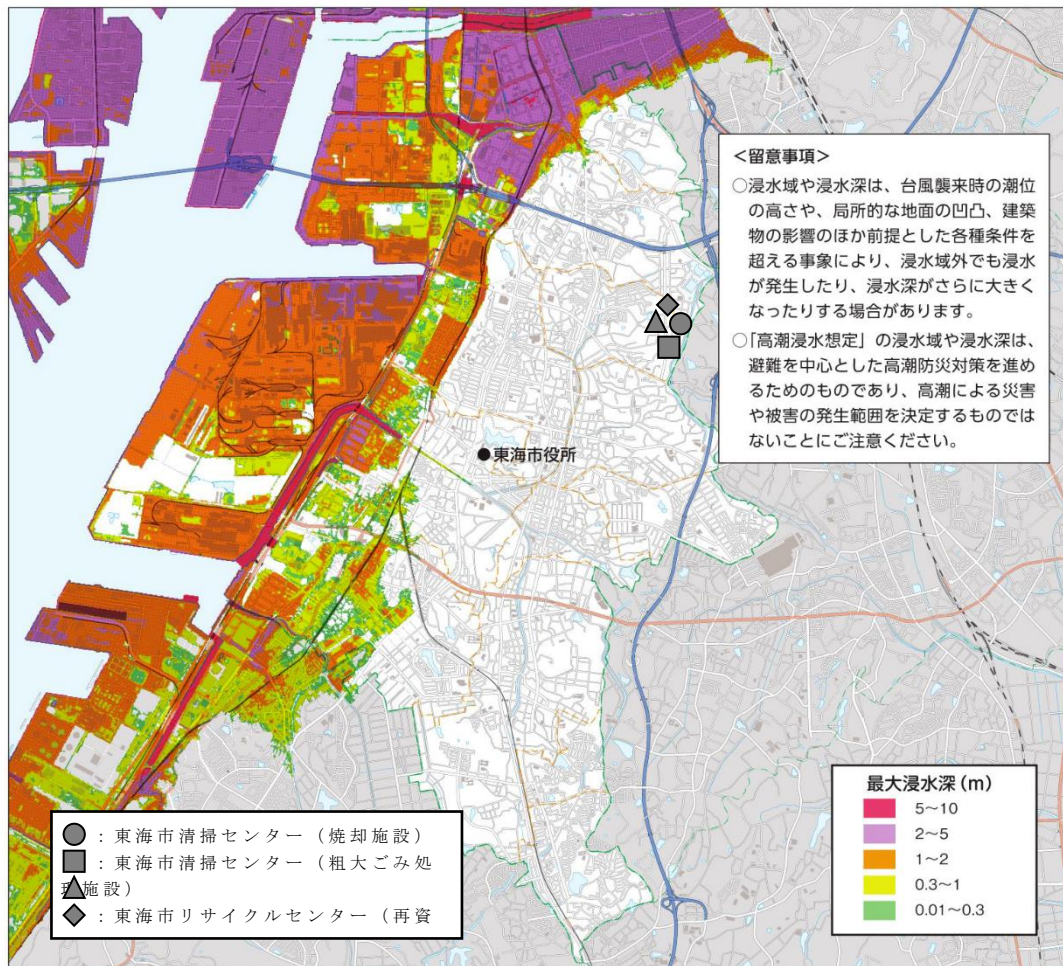


資料図-5 現有施設及び計画予定位置図

東海市高潮浸水想定図

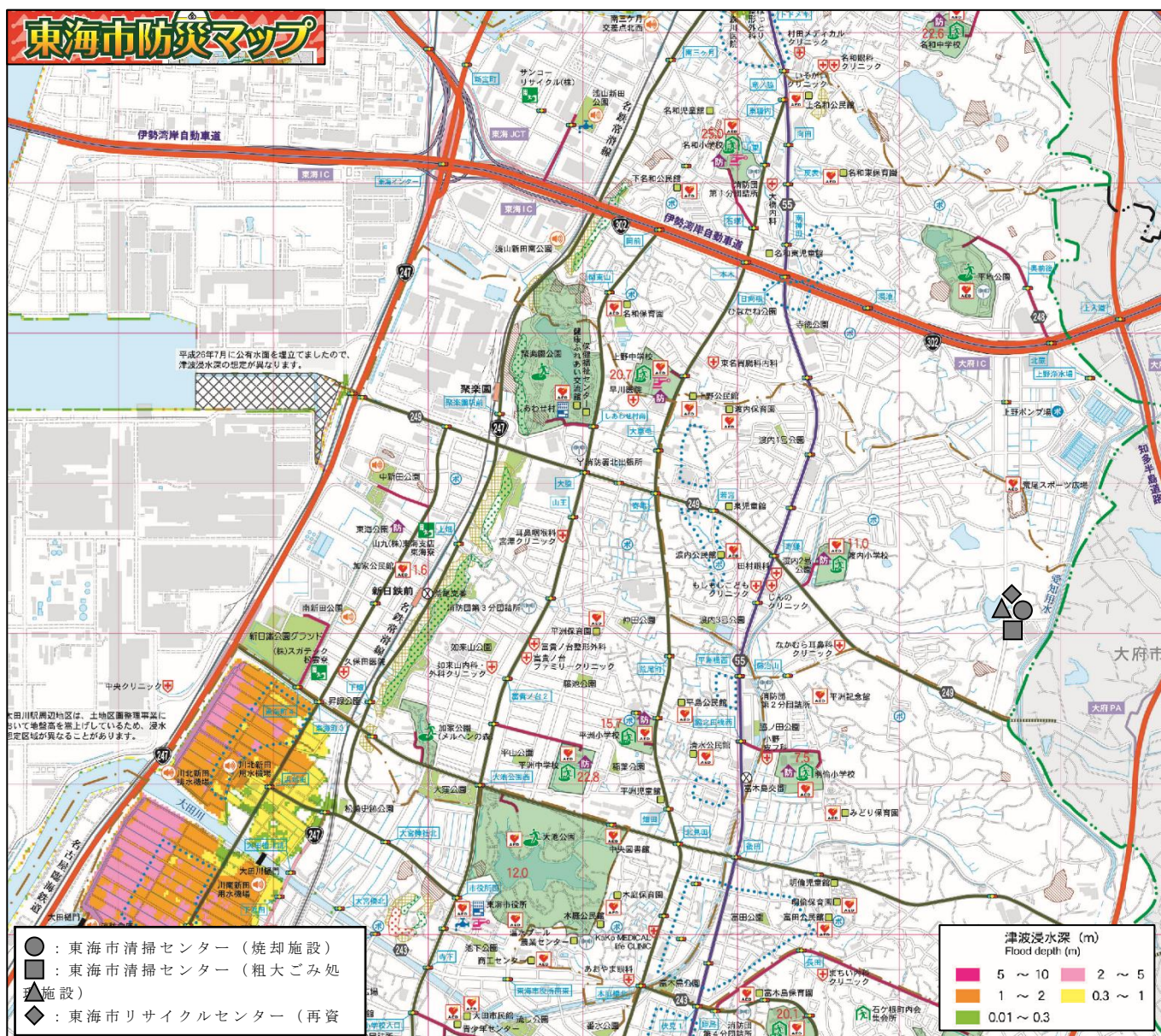
日本に上陸した最大台風である「室戸台風」が、県内各地区に大きな影響を与える3コースを設定し、最大浸水深を重ね合わせたものです。

お住まいの地域や勤務先のエリアが浸水域内外にあるのかなどを確認し、ご家庭や地域の防災対策にご活用ください。



「愛知県沿岸部における津波・高潮対策検討会検討結果（最大浸水深）平成26年11月26日」

資料図-6 ハザードマップ（その1）[東海市高潮浸水想定図(抜粋)]



資料図-7 ハザードマップ（その2）〔東海市防災マップ（抜粋）津波浸水想定〕

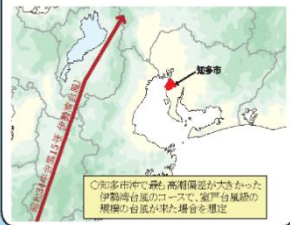
高潮浸水予測マップ

早めの避難を

高潮浸水予測マップは、平成 26 年 11 月に県知事が公表した高潮浸水想定図（最大浸水図）に基づいて作成しました。

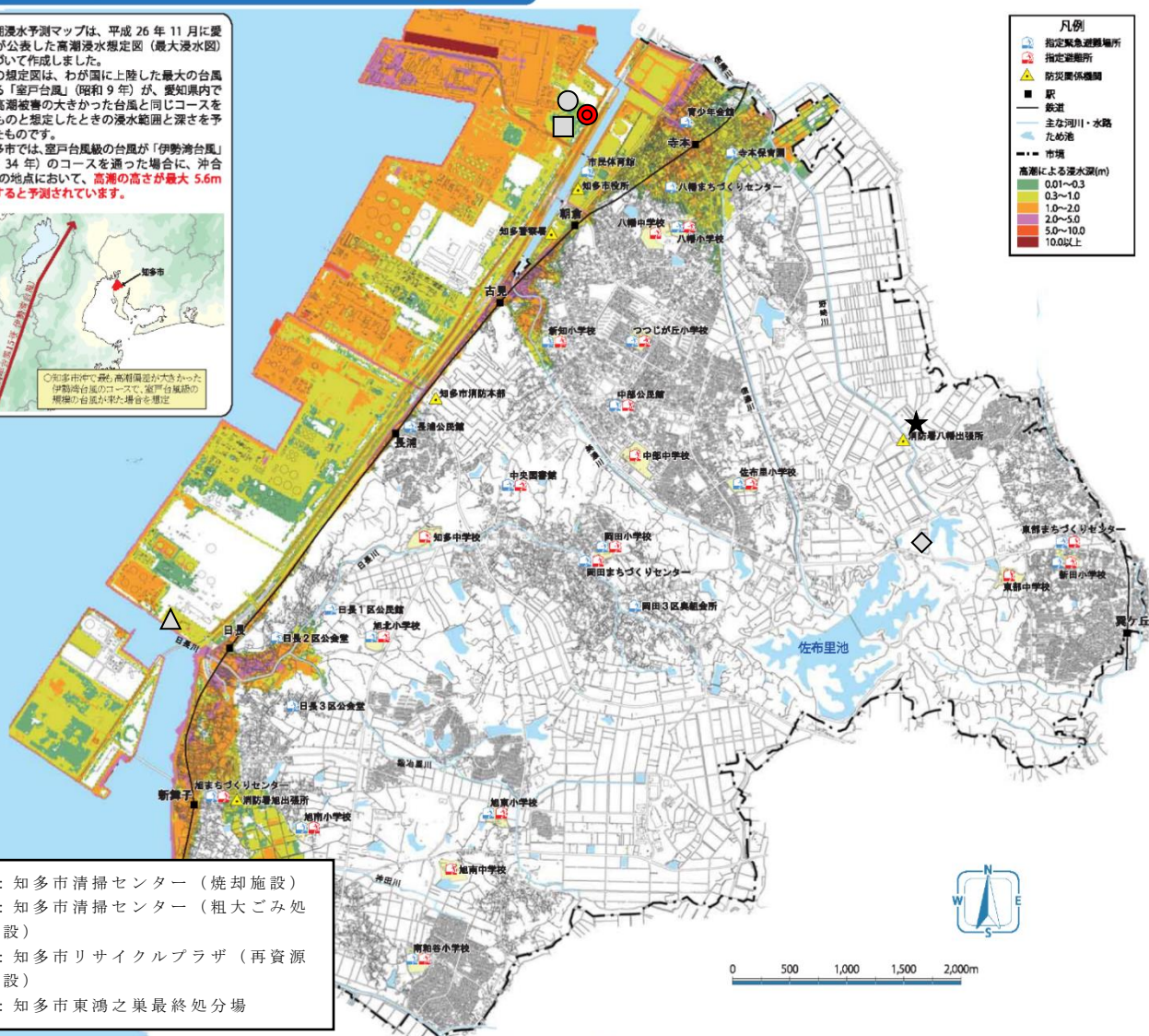
この想定図は、わが国に上陸した最大の台風である「室戸台風」（昭和 9 年）が、愛知県内で最も高潮被害の大きかった台風と同じコースを通るものと想定したときの浸水範囲と深さを予測したものです。

知多市では、室戸台風級の台風が「伊勢湾台風」（昭和 34 年）のコースを通った場合に、沖合 30m の地点において、高潮の高さが最大 5.6m に達すると予測されています。



- 凡例
- 指定緊急避難場所
 - 指定避難所
 - 防災関係機関
 - 駅
 - 鉄道
 - 主な河川・水路
 - ため池
 - 市境
 - 高潮による浸水深(m)

- ：知多市清掃センター（焼却施設）
- ：知多市清掃センター（粗大ごみ処理施設）
- ◇：知多市リサイクルプラザ（再資源施設）
- ★：知多市東鴻之巣最終処分場



資料図-8 ハザードマップ（その 3）[知多市高潮浸水予測マップ(抜粋)]

知多市 地震防災マップ（地区分割版）

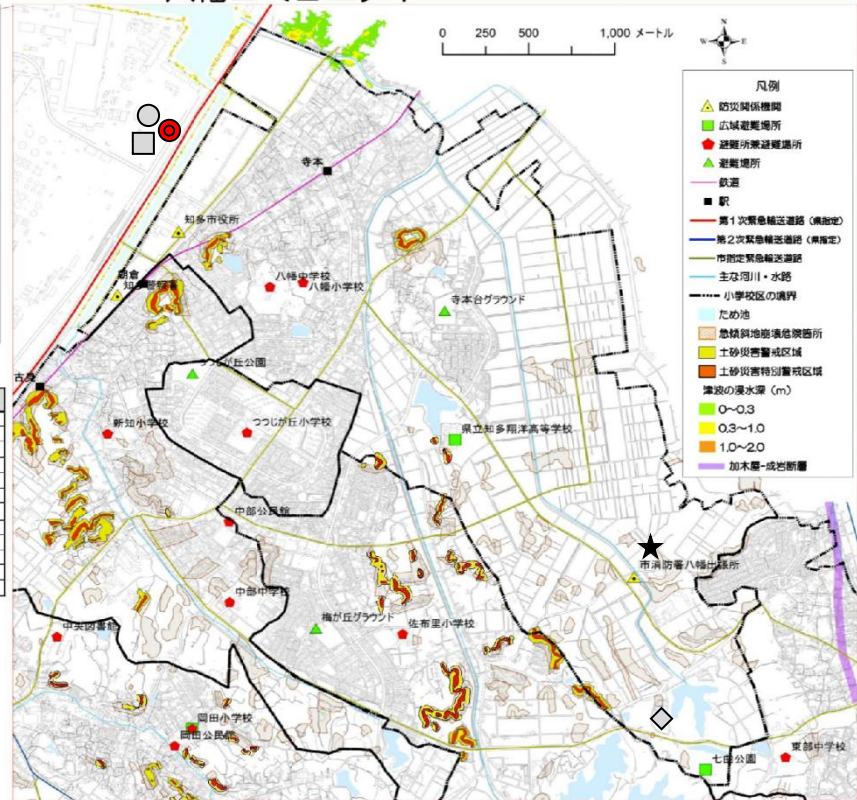


周辺の避難場所・避難所

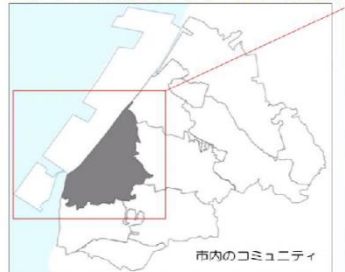
分類	名称	所在地	電話番号	標高(m)
避難所兼避難場所	八幡小学校	八幡字栄之助 84	0562-32-0079	10.1
	八幡中学校	八幡字北町 135	0562-33-1323	17.5
	つづしが丘小学校	つづしが丘 26	0562-55-1331	24.0
	市立南小学校	市立南字 77	0562-55-3139	25.9
	東部小学校	新加字 1	0562-34-3770	45.4
広域避難場所	新加小学校	新加字 1	0562-55-3139	10.5
	中部公民館	新加字 2丁目 7-2	0562-54-1539	21.4
	市立南中学校	八幡字 1	0562-33-2100	19.2
	七田公園	八幡字 1	0562-34-2980	44.9
	寺本台グラウンド	寺本台 2丁目 4	-	18.1
避難場所	つづしが丘公園	つづしが丘 11月 8	-	18.6
	地が丘グラウンド	地が丘 11月 89	-	28.6

- ：知多市清掃センター（焼却施設）
- ：知多市清掃センター（粗大ごみ処理施設）
- ◇：知多市リサイクルプラザ（再資源施設）
- ：知多市東鴻之巣最終処分場

八幡コミュニティ



知多市 地震防災マップ（地区分割版）



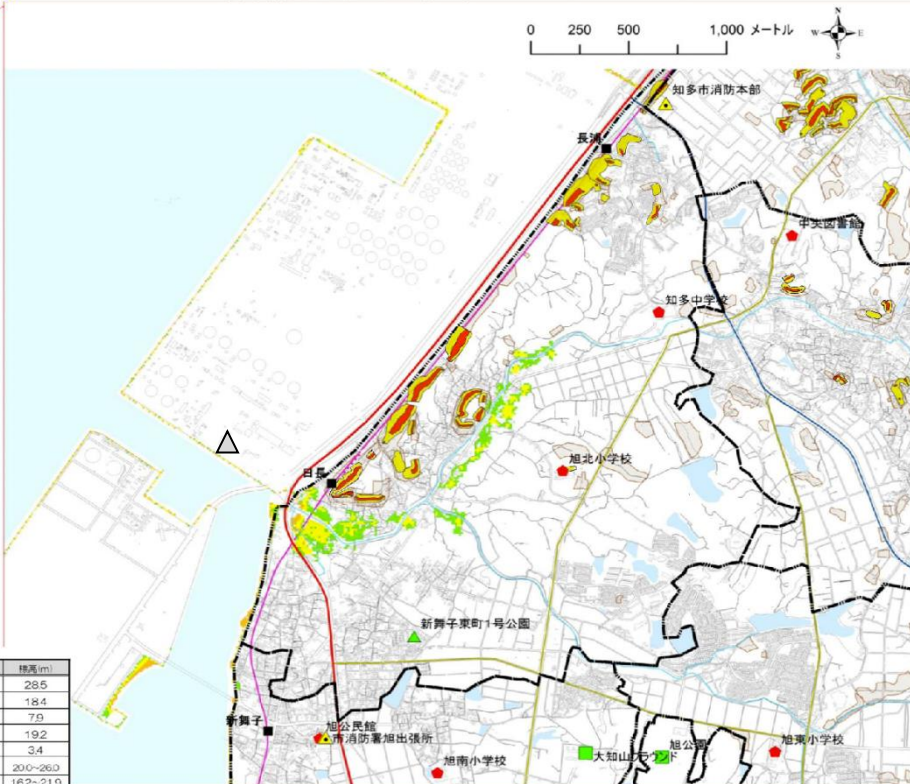
凡例

- △ 防災関係機関
- 広域避難場所
- 避難所兼避難場所
- ▲ 避難場所
- 駅
- 第1次緊急輸送道路（県指定）
- 第2次緊急輸送道路（県指定）
- 市指定緊急輸送道路
- 主な河川・水路
- 小学校区の境界
- ため池
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域
- 津波の浸水深（m）
- 0～0.3
- 0.3～1.0
- 1.0～2.0
- 加木屋・成岩断層

周辺の避難場所・避難所

分類	名称	所在地	電話番号	標高(m)
避難所兼避難場所	旭北小学校	日長字白山 50	0562-55-1444	28.5
	旭北中学校	日長字 160	0562-55-3449	18.4
	旭南小学校	金沢字 1	0569-42-0406	7.9
	旭南中学校	大野字 10	0569-43-5715	19.2
	旭公民館	新舞子字 10-46	0569-42-1111	3.4
広域避難場所	中央図書館	新舞子字 22	0562-55-4349	20.0～26.0
	旭公園	金沢字 1	0569-42-2890	16.2～21.0
	大知山グラウンド	金沢字 大知山 1	0562-33-3362	24.0
	新舞子東町1号公園	新舞子東町 1丁目 19-1	-	6.0
	旭南小学校	旭南字 1	-	7.9

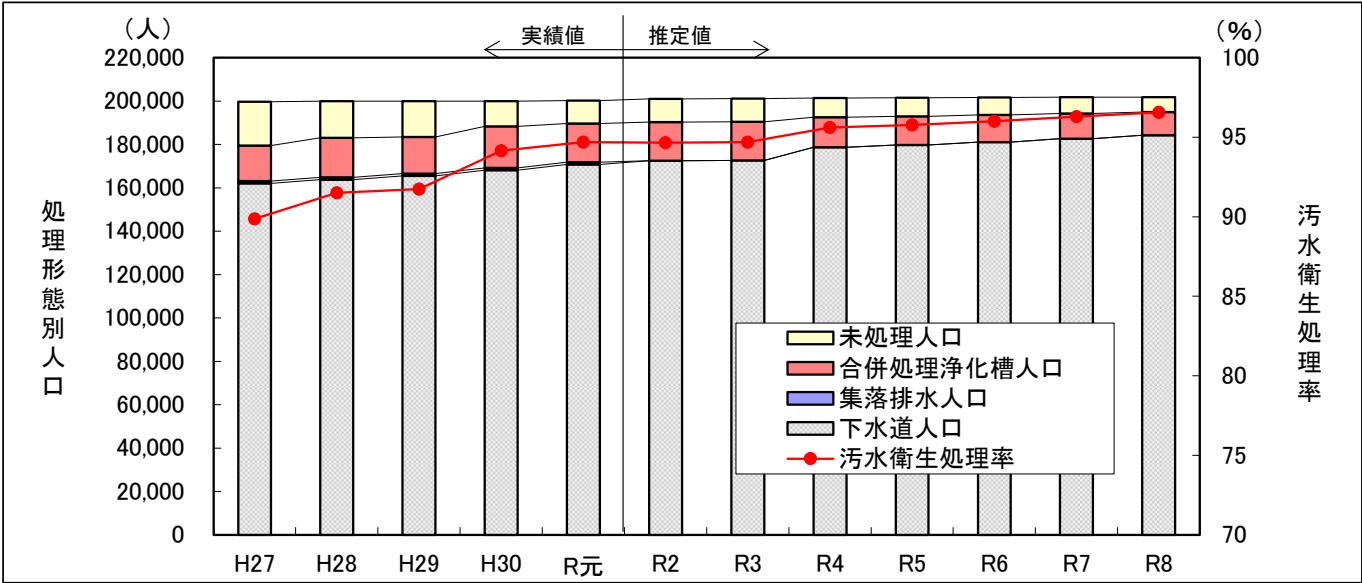
旭北コミュニティ



資料図-9 ハザードマップ（その4）[知多市地震防災マップ（抜粋）津波浸水想定]

【添付資料 3：計画地域内の施設の状況（生活排水）】

生活排水処理形態別人口のトレンドグラフを資料図-10 に示す。

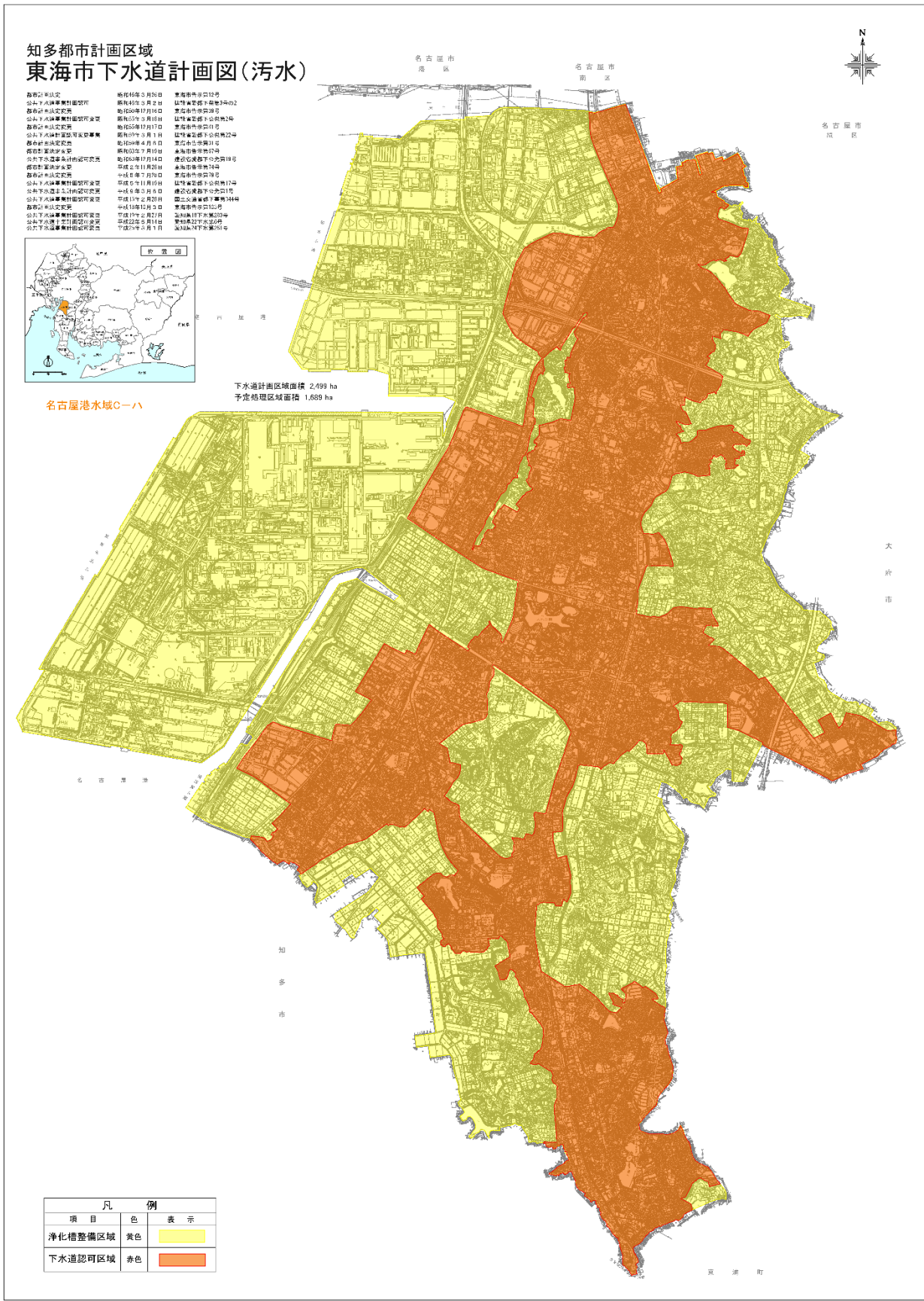


	単位	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
人口	人	199,752	200,017	199,999	200,017	200,271	201,024	201,193	201,362	201,531	201,699	201,817	201,842
下水道人口	人	162,014	163,778	165,512	168,085	170,736	172,454	172,691	178,677	179,710	181,131	182,711	184,199
集落排水人口	人	1,116	1,063	1,066	1,058	1,048	0	0	0	0	0	0	0
合併処理浄化槽人口	人	16,377	18,172	16,892	19,179	17,866	17,828	17,815	13,847	13,286	12,524	11,619	10,712
未処理人口	人	20,245	17,004	16,529	11,695	10,621	10,742	10,687	8,838	8,535	8,044	7,487	6,931
汚水衛生処理率	%	89.9	91.5	91.7	94.2	94.7	94.7	94.7	95.6	95.8	96.0	96.3	96.6

資料図-10 対象地域 生活排水処理形態別人口トレンドグラフ

【添付資料 4：計画地域内の施設の状況（浄化槽）】

東海市における浄化槽の整備区域等の状況を資料図-11 に示す。



資料図-11 東海市 浄化槽の整備

【添付資料 5：分別区分説明資料】

両市の分別区分を資料表-4 に示す。

資料表-4 対象地域 分別区分

分別区分		種 類	
		東海市	知多市
可燃ごみ		生ごみ、紙ごみ、草木、ゴム製品、皮製品、プラスチック製品（資源化できないものに限る。）など	生ごみ、紙ごみ、草木、ゴム製品、皮製品、プラスチック製品など
不燃ごみ		金属製品、ガラス製品（資源化できないものに限る。）など	金属製品、ガラス製品（資源化できないものに限る。）など
粗大ごみ		家具、布団、カーペット、自転車、ストーブなど	家具、布団、カーペット、自転車、ストーブなど
資 源	紙類	新聞、折込チラシ、段ボール、本、カタログ、包装紙、菓子箱、飲料用紙パックなど	新聞、折込チラシ、段ボール、本、カタログ、包装紙、菓子箱、飲料用紙パックなど
	布類	布、衣類	布、衣類
	缶類	アルミ缶 スチール缶	アルミ缶（飲料用） スチール缶（飲料用） その他缶
	ペットボトル	ペットボトル	ペットボトル
	ペットボトルキャップ	ペットボトルキャップ	ペットボトルキャップ
	びん類	一升びん、ビールびん、無色びん、茶色びん、その他色びん	一升びん、ビール大びん、無色びん、色付びん
	プラスチック製容器包装 食品用トレイ	プラスチック製容器包装（食品用トレイを含む）	食品用プラスチック製容器 発泡スチロール 食品用トレイ
	その他	てんぷら油、乾電池、指定製品の使用済みインクカートリッジ、小型家電、硬質プラスチック	てんぷら油、乾電池、小型充電式電池、指定製品の使用済みインクカートリッジ、小型家電、水銀使用廃製品、剪定枝